

ほ場整備工事（管水路、舗装除く）検査指摘事項例

1 書類検査指摘事項 ※工事全般の記載事項を除く

（１）施工体制関係

（２）施工計画関係

- ほ場の均平において排水路側にどの程度勾配を設けるか記載すること
- 暗渠排水工や補完工事の施工方法・施工管理を記載すること
- 施工管理には場均平等の出来形管理様式（共通仕様書＋特別仕様書分）を添付すること
- ほ場整備区域内外の工事看板設置箇所を図示すること

（３）施工管理（出来形・品質）関係

- 工種が多いため出来形管理項目の欠測防止に注意すること
- 現況表土厚を測定し報告すること（要写真管理、不足する場合は要協議）
- ほ場の基盤高（指定標高時の平均高）と均平度（3点/10a）を混同せずに管理すること
- コンクリートが少量でも1規格1回以上受入試験を行うこと（又は品質証明書提出）

（４）写真管理関係

- 畦畔の転圧、削り取り仕上げ状況が分かるように撮影すること
- 高盛土、道路盛土において一層を30cm以下で施工している状況を撮影すること
- 排水対策の状況（溝切り、区域内への流入防止・仮回し）を撮影すること
- 石礫処理（集積・深所処分）や雑物処分の状況を撮影すること
- 進入路の幅・勾配が基準どおりかわかるように撮影すること
- 水路工、暗渠排水工の床掘基面整形の状況を撮影すること
- 暗渠排水工の集水渠部の畦畔埋戻し・転圧状況を撮影すること

（５）材料関係

- 「セメントコンクリート2次製品の取扱要領」に基づく確認検査を所定頻度で行うこと

（６）安全管理関係

（７）産廃、再生資源関係

- 土砂受入量を確認し搬出元業者に所定項目を記載した受領書を交付すること

（８）その他全般

2 現地検査指摘事項

- 水路や柵周辺の埋戻し不足・沈下を補修すること（水路天まで盛土）
- 道路法面や路肩、畦畔の浸食箇所を補修すること
- 排水対策として溝切り施工をこまめに実施すること
- コンクリート片、型枠、不要資材など雑物を除去し整地すること
- コンクリート2次製品の欠け、割れを補修すること
- コンクリート2次製品水路の接合不良（ずれ、パッキン不足等）を補修すること
- コンクリート2次製品水路の屈曲部の補強コンクリートを標準図どおり施工すること
- ボックスカルバート接合部の締付確認を行うこと
- 植生シートの剥離箇所を補修し養生すること
- 農道砂利舗装の碎石を補充すること
- 水路延長や構造物出来形が管理資料と合致するか再確認すること